新基本計画記載例（イメージ）

政策６　環境・都市　～水と緑に包まれ住まう～

２　自然を守り育てるまちづくり
（４）　緑豊かなまちづくりを進めます

産業観光部 森林整備課
都市建設部 都市計画課

基本方針

本市が目指す「守り・育て・活かす」みどり豊かな森づくりを進めるために、森林を保全するとともに、資源として活用するための施策を進めます。

みどりとの関わりを深め、みどりを次代へと継承していくために、市民・市民団体・NPO・事業者・行政が主体性を持ち協働しながら、みどりを守り、育み、活かし、質を高めていくとともに、暮らしと密接に結びつき、また生活に息づくみどりとの共生を図ることを目指します。

現状と課題

みどりは、快適で安全な生活を営むうえで、欠くことのできない重要な役割を担い、多様な機能を持っており、特に市街地では今まで以上にその重要性が増しています。今後は、みどりが果たす様々な機能を十分に理解するとともに、その機能を保全し活用していくことが必要となっています。

緑地や森林を取り巻く環境は、過疎・高齢化率の進行により地域活力が減退するなど厳しさを増しています。本市が持つ豊富な森林を守り活かしていくには、新たな力が必要となっており、みどりに携わる人材の発掘と育成していくことが必要となっています。

重点的に取り組む視点

将来像の実現に向けて、各施策の優先度・効果・実施時期等を精査しながらの実施に努めます。特に、緑地や森林の整備を「守り・育て・活かす」ことができる人材・団体の育成を重点的に進めます。

※適宜、写真などを挿入

新基本計画記載例（イメージ）

今後の主な取組

事業の名称		取組内容	担当課
1	里山林再生プロジェクト	市民が参画しやすい里山整備にかかる講習会を実施し、幅広い知識・技術の講座を行うことで、継続した里山づくりを担う人材・団体の育成に努めます。	森林整備課 都市計画課
2	自伐型林業推進事業	天然林(広葉樹）の利用促進を図るため、森林内での施業を行うための技術向上に向けた講座を開催します。また、林家どうしの情報ネットワーク化を進め、森林作業者の担い手育成に努めます。	
3	森林多面的機能推進事業	森林保全・整備を行う団体向けの補助支援措置（機材購入・活動支援）を行い、自立した団体育成に努めます。 ※3年間の限定支援措置	
4	地域おこし協力隊推進事業	自伐型林業など林業に特化した担い手を「地域おこし協力隊」として随時募集し、中山間地域の森林整備推進と地域の活性化を目指します。	
5	仮）森林ﾏｯﾁﾝｸﾞｾﾝﾀｰ開設	中山間地域での農林業振興を図るための様々な対策をコーディネートする中核組織を設置し、産業振興、地域連携、人材発掘、定住促進など事業のワンストップ化を図ります。また、市の業務集約化に伴う地域の窓口業務を担う組織体制を整備します。	
6	都市緑化推進事業	みどりの将来像の実現に向けたアクションプランに基づき、市民等がみどりとの関わりを深め、先人が育んできたみどりを次代へ継承していくための緑地の確保に努めます。	

成果指標・目標数値

指標項目		算出方法	単位	現状値（直近）		目標値			担当課
				年度	数値	31年度	35年度	38年度	
1	里山づくり講座受講者数	受講者数	人	27	190	230	270	290	森林整備課
2	自伐型林家数	林業収入を得る人材数	人	27	0	10	12	16	
3	多面的機能補助金交付数	森林関係団体への交付数	件	27	7	10	10	10	
4	地域おこし協力隊人員	協力隊就任数	人	27	3	3	3	3	
5	仮）森林ﾏｯﾁﾝｸﾞｾﾝﾀｰ開設	センター開設数	ヶ	27	0	1	2	-	
6	都市緑化推進事業	推進事業の実施割合 ※みどりの基本計画に基づく	%	27	73	※現在調整中			都市計画課